

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for	種別 Subject type	
1301	古代史・講義 <Japanese History(Ancient)>	文化資源学・講義	講義	
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)	開講期 Semester	開講時間帯 Day and time	
日本史学	古尾谷 知浩(FURUOYA Tomohiro)	前期	木曜：5限	
講義題目 Title	古代国家と手工業			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	高等学校日本史教科書程度のことがらについて理解していることを求めます。			
授業の目的 Purpose	古代国家が手工業生産をどのように掌握しようとしたのかという問題を理解し、もって日本史学の専門的知識を修得することを目的とする。平安時代における瓦製作・梵鐘製作・神宝製作などをテーマとする。 The aim of this course is to help students acquire an understanding of architecture and handicrafts in ancient Japan.			
授業の内容 授業の方法 Content	<p>平安時代における瓦製作・梵鐘製作・神宝製作などについて、原材料の調達、労働力の確保、道具・施設等の管理、製品の供給等がいかに行われたのかを解説する。</p> <p>第1回：はじめに 第2回：1 瓦の生産 第3回：1-1 奈良時代の瓦の製作 第4回：1-2 研究史 第5回：1-3 興福寺 永承年間の再建 第6回：1-4 東大寺 天喜・康平年間の修理・1-5 東大寺 長治年間の修理 第7回：1-6 法勝寺 応徳2年の新堂造営・1-7 仁和寺 元永年間の再建 第8回：1-8 小結 第9回：2 梵鐘の製作・2-1 奈良時代の梵鐘製作 第10回：2-2 空白の二世紀・2-3 醍醐寺鐘 第11回：2-4 木幡浄妙寺鐘・2-5 無量寿院鐘 第12回：2-6 その他・2-7 小結 第13回：3 神宝・神事における調度の製作・3-1 摂関・院政期における天皇の神事 第14回：3-2 摂関・院政期における貴族層の神宝奉納 第15回：おわりに</p>			
教科書 テキスト Textbooks	初回に配付する。			
参考書 References	配付資料に掲載する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	資料を事前に読んでくることを求めます。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	評価の方法：期末試験 評価の基準：古代の手工業と国家の関わりについて理解できたかどうかを基準とする。			
連絡方法 Contact information	オフィスアワー：予約により随時対応します。			